

2019年度\_公募要領 別添2添付補足資料（経費内訳補足資料）＜複数年度事業（2カ年度）＞

◆複数年度事業の作業手順

最初に本シートを記入し、その後シート2(2019年度)、シート3(2020年度)を記入する。  
注) 本シート(2カ年度)の各経費費目・細分の金額は、2019年度と2020年度の合算値が表示されます。

◆本シートの作業手順

- 【設備名】欄に、別添1P2「導入する設備一覧」に記載した補助対象設備名を全て記入する。  
(注: ASSET事業対象製品は設備名の後ろに※)を付すこと)
- 【機器判別】欄に、ASSET事業対象製品である場合は、「1」を記入する。(半角数字)
- 【機器内容】欄に、各補助対象設備の主要構成機器を【区分】欄の「本体及び直属機器」と「付帯機器」に分類して記入する。
- 【経費費目・細分】欄の1行目に、別紙2経費内訳に記載する費目・細分名を記入する。(材料費は左端に固定)
- 【備考欄】自由記述。各費用金額の根拠(参照資料、按分率等)があれば記入する。

別添1 ASSET事業対象製品導入比率を  
求める式に用いる数値

別添2で用いる数値  
(使用箇所を赤字で記載)

◆注意事項

- 注1: 色の付いているカラムは保護されていますので入力や変更はできません。  
注2: 付帯機器がある場合、工事費(労務費等...)も記載してください。(特に根拠が無ければ材料費の按分でも良い)  
注3: 設備名が10を超えてこのシートには書ききれない場合は協会に連絡ください。

◆補助金計算式の内容

- ・機器判別=1 (ASSET事業対象製品) の場合  
設備金額小計の[本体及び直属機器 × 1/2 + 付帯機器 × 1/3]
- ・機器判別 ≠ 1 (ASSET事業対象製品以外) の場合  
設備金額合計 × 1/3

No.	設備名	機器判別 1=ASSET事業対象製品 空欄=その他	区分	機器内容	経費費目・細分								設備金額小計	設備金額合計	補助金額(円)	備考(資料番号等)		
					材料費	労務費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費	手順④	機械器具費	測量及び試験費						
1	手順① ガスエンジンコージェネレーション(※)	手順② 1		手順③ 本体及び直属機器 コージェネレーションパッケージ (ガスエンジン発電機、排ガス処理設備、 制御盤、冷却水系統設備、冷却水系統設備)	208,000,000	11,715,000	335,000	600,000	-	-	-	5,350,000	6,000,000	-	232,000,000	別添2 主な財産の金額 280,354,260	132,118,087	手順⑤
				付帯機器 発電機連結盤、各種配管、電線、都市ガス 配管設備等	10,619,260	29,560,000	825,000	1,400,000	1,200,000	-	-	1,500,000	3,250,000	-	48,354,260			
2	ガス焼き蒸気ボイラ(※)	1		本体及び直属機器 蒸気ボイラ(排気筒、軟水装置等)	44,051,740	4,400,000	450,000	200,000	-	-	-	-	600,000	-	49,701,740	別添2 主な財産の金額 57,195,740	27,348,870	
				付帯機器 各種配管、電線、都市ガス配管設備等	2,138,000	4,300,000	170,000	150,000	200,000	-	-	-	536,000	-	7,494,000			
3	熱媒ボイラバーナー			本体及び直属機器 バーナー	3,720,000	1,200,000	70,000	150,000	210,000	-	-	-	650,000	-	6,000,000	別添2 主な財産の金額 15,900,000	5,300,000	
				付帯機器 各種配管、都市ガス配管設備等	1,000,000	6,600,000	200,000	200,000	300,000	-	-	500,000	1,100,000	-	9,900,000			
4				本体及び直属機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -	-	
				付帯機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -
5				本体及び直属機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -	-	
				付帯機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -
6				本体及び直属機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -	-	
				付帯機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -
7				本体及び直属機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -	-	
				付帯機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -
8				本体及び直属機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -	-	
				付帯機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -
9				本体及び直属機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -	-	
				付帯機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -
10				本体及び直属機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -	-	
				付帯機器	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	別添2 主な財産の金額 -
合計(費目合計、総合計)					別添2 経費内訳の各費目合計	269,529,000	57,775,000	2,050,000	2,700,000	1,910,000	-	-	7,350,000	12,136,000	別添2(4): 補助対象設備導入 353,450,000	353,450,000	164,766,957	
内訳集計 (補助率1/2 vs 補助率1/3)		補助率1/2 =ASSET事業対象製品(※)の本体及び直属機器		252,051,740	16,115,000	785,000	800,000	-	-	-	-	5,350,000	6,000,000	-	別添2(8): ASSET事業対象 製品関連経費 281,701,740	別添2(10): 補助金所 属 164,766,000		
		補助率1/3 =上記以外		17,477,260	41,660,000	1,265,000	1,900,000	1,910,000	-	-	-	2,000,000	5,536,000	-	別添2(9): その他の 千円未満切捨 71,748,260			
ASSET事業対象製品導入比率計算		別添1 ASSET事業対象製品導入比率計算分子 ASSET事業対象製品の本体及び直属機器=(A)		252,051,740														
		別添1 ASSET事業対象製品導入比率計算分母 全設備の本体及び直属機器=(B)		255,771,740														
		ASSET事業対象製品導入比率=(A/B) (%) (少数第2位切捨て)		98.5														

2019年度\_公募要領 別添2添付補足資料 (経費内訳補足資料) <複数年度事業(2019年度分)>

**◆複数年度事業の作業手順**  
 まず複数年度事業記入シート(2カ年度)を記入した後、本シート(2019年度)を記入する。  
 注) 複数年度事業記入シート1(2カ年度)を記入することで本シートの「設備名」「機器判別」「機器内容」「経費項目・細分」は表示されます。

**◆本シートの作業手順**  
 ①【経費項目・細分】欄に、2019年度に発生する各補助対象設備の各費目・細分に該当する費用を入力する。  
 注) 本シートに入力した各費用は、複数年度記入シート1(2カ年度)に2020年度の費用と合算されて表示されます。  
 ②【備考欄】自由記述。各費用金額の根拠(参照資料、按分率等)があれば記入する。

別添2で用いる数値  
 (使用箇所を赤字で記載)

**◆注意事項**  
 注1: 色の付いているカラムは保護されていますので入力や変更はできません。  
 注2: 付帯機器がある場合、工事費(労務費等...)も記載してください。(特に根拠が無ければ材料費の按分でも良い)  
 注3: 設備名が10を超えてこのシートには書ききれない場合は協会に連絡ください。

**◆補助金計算式の内容**  
 ・機器判別=1 (ASSET事業対象製品)の場合  
 設備金額小計の[本体及び直属機器×1/2+付帯機器×1/3]  
 ・機器判別≠1 (ASSET事業対象製品以外)の場合  
 設備金額合計×1/3

No.	設備名	機器判別 1=ASSET事業対象製品 空欄=その他	区分	機器内容	経費項目・細分							設備金額小計	設備金額合計	補助金額(円)	備考(資料番号等)			
					材料費	労務費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費		機械器具費					測量及び試験費		
1	ガスエンジンコージェネレーション(※)	1	本体及び直属機器	コージェネレーションハウジング(ガスエンジン発電装置、排ガス系統設備、制御盤類、冷却水系統設備、潤滑油系統設備)	208,000,000	11,715,000	335,000	600,000					232,000,000	280,354,260	132,118,087	手順②		
			付帯機器	発電機連結盤、各種配管、電線、都市ガス配管設備等	10,619,260	29,560,000	825,000	1,400,000	1,200,000			5,350,000	6,000,000	48,354,260				
2	ガス焼き蒸気ボイラ(※)	1	本体及び直属機器	蒸気ボイラ(排気筒、軟水装置等)														
			付帯機器	各種配管、電線、都市ガス配管設備等														
3	熱媒ボイラバーナー		本体及び直属機器	バーナー														
			付帯機器	各種配管、都市ガス配管設備等														
4			本体及び直属機器															
			付帯機器															
5			本体及び直属機器															
			付帯機器															
6			本体及び直属機器															
			付帯機器															
7			本体及び直属機器															
			付帯機器															
8			本体及び直属機器															
			付帯機器															
9			本体及び直属機器															
			付帯機器															
10			本体及び直属機器															
			付帯機器															
合計(費目合計、総合計)					別添2: 複数年度内の各費目合計	218,619,260	41,275,000	1,160,000	2,000,000	1,200,000	-	-	6,850,000	9,250,000	別添2(4): 補助対象経費(出予定額)	280,354,260	280,354,260	132,118,087
内訳集計 (補助率1/2 vs 補助率1/3)			補助率1/2 =ASSET事業対象製品(※)の本体及び直属機器		208,000,000	11,715,000	335,000	600,000	-	-	-	-	5,350,000	6,000,000	別添2(8): ASSET事業対象製品(※)の補助金額	232,000,000		別添2(10): 補助金額(千円未満切捨て)
			補助率1/3 =上記以外		10,619,260	29,560,000	825,000	1,400,000	1,200,000	-	-	-	1,500,000	3,250,000	別添2(9): その他の補助金額	48,354,260		

2019年度\_公募要領 別添2添付補足資料（経費内訳補足資料）＜複数年度事業（2020年度分）＞

**◆複数年度事業の作業手順**  
 まず複数年度事業記入シート1(2か年度)を記入した後、本シート(2020年度)を記入する。  
 注) 複数年度事業記入シート1(2か年度)を記入することで本シートの「設備名」「機器判別」「機器内容」「経費目・細分」は表示されます。

**◆本シートの作業手順**  
 ①【経費目・細分】欄に、2020年度に発生する各補助対象設備の各費目・細分に該当する費用を入力する。  
 注) 本シートに入力した各費用は、複数年度記入シート1(2か年度)に2019年度の費用と合算されて表示されます。  
 ②【備考欄】自由記述。各費用金額の根拠(参照資料、按分率等)があれば記入する。

別添2で用いる数値  
 (使用箇所を赤字で記載)

◆注意事項  
 注1: 色の付いているカラムは保護されていますので入力や変更はできません。  
 注2: 付帯機器がある場合、工事費(労務費等...)も記載してください。(特に根拠が無ければ材料費の按分でも良い)  
 注3: 設備名が10を超えてこのシートには書ききれない場合は協会に連絡ください。

◆補助金計算式の内容  
 ・機器判別=1 (ASSET事業対象製品)の場合  
 設備金額小計の[本体及び直属機器×1/2+付帯機器×1/3]  
 ・機器判別≠1 (ASSET事業対象製品以外)の場合  
 設備金額合計×1/3

No.	設備名	機器判別 1=ASSET事業対象製品 空欄=その他	区分	機器内容	経費目・細分										設備金額小計	設備金額合計	補助金額(円)	備考(資料番号等)					
					材料費	労務費	共通仮設費	現場管理費	一般管理費			機械器具費	測量及び試験費										
1	ガスエンジンコージェネレーション(※)	1	本体及び直属機器	コージェネレーションハウジング(ガスエンジン発電装置、排ガス系統設備、制御盤類、冷却水系統設備、潤滑油系統設備)															手順①		手順②		
				付帯機器	発電機運結盤、各種配管、電線、都市ガス配管設備等																		
2	ガス焼き蒸気ボイラ(※)	1	本体及び直属機器	蒸気ボイラ(排気筒、軟水装置等)	44,051,740	4,400,000	450,000	200,000						600,000									
				付帯機器	各種配管、電線、都市ガス配管設備等	2,138,000	4,300,000	170,000	150,000	200,000						538,000							
3	熱媒ボイラバーナー		本体及び直属機器	バーナー	3,720,000	1,200,000	70,000	150,000	210,000					650,000									
				付帯機器	各種配管、都市ガス配管設備等	1,000,000	6,600,000	200,000	200,000	300,000					500,000	1,100,000							
4			本体及び直属機器																				
				付帯機器																			
5			本体及び直属機器																				
				付帯機器																			
6			本体及び直属機器																				
				付帯機器																			
7			本体及び直属機器																				
				付帯機器																			
8			本体及び直属機器																				
				付帯機器																			
9			本体及び直属機器																				
				付帯機器																			
10			本体及び直属機器																				
				付帯機器																			
合計(費目合計、総合計)				別添2 観望内訳の各費目合計	50,909,740	16,500,000	890,000	700,000	710,000				500,000	2,886,000			別添1(4):補助対象経費支出総額	73,095,740	73,095,740	32,648,870			
内訳集計 (補助率1/2 vs 補助率1/3)			補助率1/2 =ASSET事業対象製品(※)の本体及び直属機器		44,051,740	4,400,000	450,000	200,000						600,000			別添1(8):ASSET事業対象製品製造経費	49,701,740		別添2(10):補助金の削減	32,648,000		
			補助率1/3 =上記以外		6,858,000	12,100,000	440,000	500,000	710,000					500,000	2,286,000		別添1(9):その他の経費	23,394,000		補助金額 (千円未満切捨て)			